



DODGEBEE FESTA

小学校対抗ドッジビーフェスタ

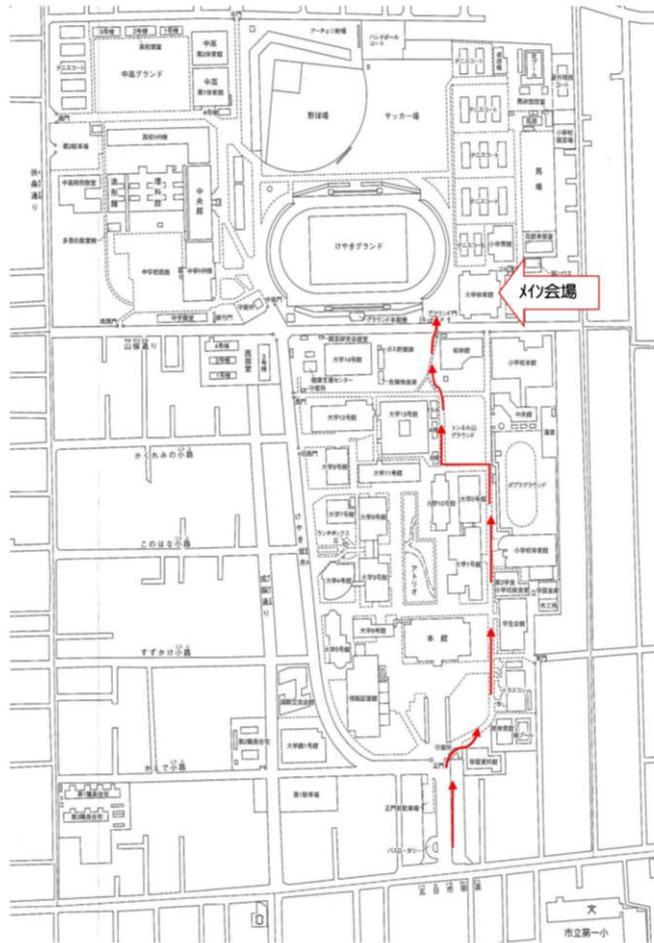
in 成蹊学園 2026

< 実施報告書 >

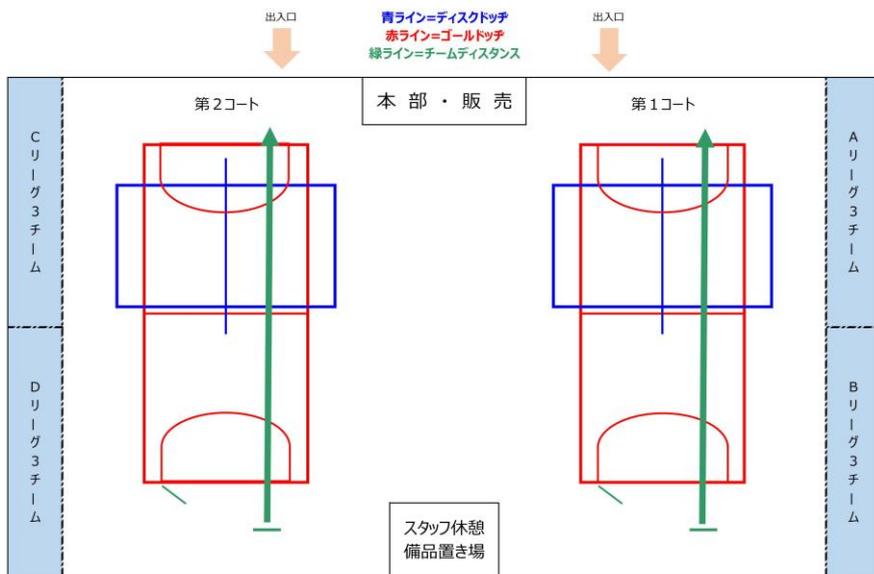


DBJA Dodge
Bee of
Japan
Association

【学園内会場案内図】



【会場レイアウト図】



【開催概要】

- 名 称 : 小学校対抗ドッチビーフェスタ i n 成蹊学園 2026
- 日 時 : 2026(令和8)年2月8日 日曜日 12:00~17:00
- 場 所 : 成蹊学園 大学大体育館
〒180-8633 武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1
- 主 催 : 一般社団法人日本ドッチビー協会
- 協 力 : 成蹊小学校 千代田区ドッチビー協会 調布市ドッチビー協会
- 特別協賛: 株式会社ラングスジャパン
- 協 賛 : 文化シャッター株式会社/株式会社クラブジュニア/京王電鉄株式会社

【参加チーム/人数】

1	番町小ドッチビー	/千代田区立番町小学校	13
2	お茶小K S C	/千代田区立お茶の水小学校	12
3	上小スター	/調布市立上ノ原小学校	10
4	上小エース	/調布市立上ノ原小学校	10
5	石原おにぎりサンダー	/調布市立石原小学校	11
6	北ノ台ダンデライオン	/調布市立北ノ台小学校	13
7	深大寺ベアーズ	/調布市立深大寺小学校	12
8	多摩小ワイルドダックス	/調布市立多摩川小学校	16
9	リベロスA	/武蔵野市(私立)成蹊小学校	10
10	リベロスB	/武蔵野市(私立)成蹊小学校	10
11	リベロスC	/武蔵野市(私立)成蹊小学校	11
12	瑞光小学校	/荒川区立瑞光小学校	16
		<u>参加選手人数</u>	<u>140</u>
		引率・観戦保護者人数(当日カウント)	150
		スタッフ・来賓・関係者(当日カウント)	25
		<u>総合計参加者数</u>	<u>315名</u>

【実施種目の詳細】

1stトライ / ゴールドタッチ

会場に2面を設置してブザータイマーで同時進行、ミニコート、特別ルールで実施

対戦形式 ～ 3チームずつ4リーグに分かれて対戦 全12試合

試合人数 ～ 4人 vs 4人

試合時間 ～ 1試合枠 = < 10分枠 > 1試合 = 6分1本通し

ポイント ～ リーグ3位 = 3P リーグ2位 = 5P リーグ1位 = 10P

特別ルール → ミニコート（バスケットコートを想定）でおこなう

→ ペナルティラインは4メートルとする

→ ワンアームは即PT

→ 累積ファール制度なし（トリプルディフェンス項目なし）

→ 25秒の制限なし

→ 軸足のトラベリングはゆるくする

2ndトライ / ディスクドッチ

会場に2面を設置してブザータイマーで同時進行、通常コート、通常ルールで実施

対戦形式 ～ 3チームずつ4リーグに分かれて対戦 全12試合

試合人数 ～ 10人 vs 10人

試合時間 ～ 1試合枠 = < 10分枠 > 1試合 = 3分前・後半

ポイント ～ リーグ3位 = 3P リーグ2位 = 5P リーグ1位 = 10P

3rdトライ / チームディスタンス 【イメージ図】を参照

試技人数 ～ 選抜10人がローテーションで投げ終わったら→捕り手にまわる

試技順序 ～ 1/2種目終了時の得点で3位、2位、1位の順で試技をする

試技時間 ～ 1チーム枠 = < 10分枠 > チームの試技時間は8分

ポイント ～ キャッチミス/7m未満 = 0P 7～10mエリア = 1P

10～15mエリア = 5P 15～20mエリア = 10P

20～25mエリア = 15P 25m以上～ = 30P

----- 3種目終了時に同点の場合のリーグ順位の決定は -----

① チームディスタンスのポイントで順位を決めます

② ①のポイントも同じ場合、ディスクフリップで順位を決めます

ラストトライ / ディスクフリップ戦 【対戦表】を参照

2ラウンドまで4サイト同時に進行、最後のラウンドは決勝戦のみ1サイトで実施

対戦形式 ～ 選抜5人ずつで対戦 勝ち残り方式で相手の5人を退けたら勝利

試合時間 ～ 1&2ラウンド = 5分 最終ラウンド = 8分

【タイムスケジュール】

小学校対抗ドッチビーフェスタ 2026		Schedule		2026/2/8 【於：成蹊学園 大学大体育館】			
9:00~	DBJAスタッフ集合（吉祥寺駅北口 交番前）						
9:45~	スタッフ・関係者 集合挨拶 / 大学大体育館						
11:15~	スタッフ最終ミーティング・運営段取り最終確認				スタッフは交替で昼食 (弁当を手配する予定)		
11:45~12:15	参加チーム入場・受付開始(代表者のみ、本部へ手続きにお越しください)						
time	【第1コート】			【第2コート】			
12:15~12:35	開 会 式(全参加者アリーナへ集合)			<1stトライ> ゴールドッチ(GD)の説明			
12:35~13:00	スタッフによるゴールドッチ講習・練習会(各リーグごと4組で実施/全員参加)						
13	00:00~10:00	リベロスA	GD A-1	石原おにぎりサンダー	リベロスC	GD C-1 深大寺ベアーズ	
	10:00~20:00	リベロスB	GD B-1	北ノ台ダンデライオン	瑞光小	GD D-1 多摩川小	
	20:00~30:00	お茶小KSC	GD A-2	石原おにぎりサンダー	番町ドッチビー	GD C-2 深大寺ベアーズ	
	30:00~40:00	上小スター	GD B-2	北ノ台ダンデライオン	上小エース	GD D-2 多摩川小	
	40:00~50:00	リベロスA	GD A-3	お茶小KSC	リベロスC	GD C-3 番町ドッチビー	
	50:00~00:00	リベロスB	GD B-3	上小スター	瑞光小	GD D-3 上小エース	
14	00:00~10:00	<2ndトライ> ディスクドッチ(dd)説明					
	10:00~20:00	リベロスA	dd A-1	石原おにぎりサンダー	リベロスC	dd C-1 深大寺ベアーズ	
	20:00~30:00	リベロスB	dd B-1	北ノ台ダンデライオン	瑞光小	dd D-1 多摩川小	
	30:00~40:00	お茶小KSC	dd A-2	石原おにぎりサンダー	番町ドッチビー	dd C-2 深大寺ベアーズ	
	40:00~50:00	上小スター	dd B-2	北ノ台ダンデライオン	上小エース	dd D-2 多摩川小	
	50:00~00:00	リベロスA	dd A-3	お茶小KSC	リベロスC	dd C-3 番町ドッチビー	
15	00:00~10:00	リベロスB	dd B-3	上小スター	瑞光小	dd D-3 上小エース	
	10:00~20:00	<3rdトライ> チームディスタンス説明(コート転換)					
	20:00~30:00	Aリーグ2種目終了3位			Cリーグ2種目終了3位		
	30:00~40:00	Bリーグ2種目終了3位			Dリーグ2種目終了3位		
	40:00~50:00	Aリーグ2種目終了2位			Cリーグ2種目終了2位		
	50:00~00:00	Bリーグ2種目終了2位			Dリーグ2種目終了2位		
16	00:00~10:00	Aリーグ2種目終了1位			Cリーグ2種目終了1位		
	10:00~20:00	Bリーグ2種目終了1位			Dリーグ2種目終了1位		
	20:00~30:00	<ラストトライ> 最終順位決定ディスクフリップ戦 各リーグでの成績ごとに1位、2位、3位グループに分かれて勝ち抜きトーナメント戦、2試合を実施					
	30:00~40:00	1位グループの優勝チームはスペシャルギフトをゲット! 2位グループの優勝(実質5位)、3位グループの優勝(実質9位)も賞品をゲット! 詳細は当日のお楽しみ					
	40:00~50:00	表 彰 ・ 閉 会 式 ・ 記念撮影(全員集合)					
	50:00~00:00						

【競技成績・結果】

1stトライ ゴールドドッチ

ゴールドドッチ【Aリーグ 対戦結果表】											
※ リーグの順位決定は勝点制を採用。勝ち=3ポイント、引分け=両チームに1ポイント、負け=0ポイント											
(A)	リベロスA	勝点	お茶小	勝点	石原	勝点	勝点合計	得失点	得失点	順位	
リベロスA			1-4	0	0-2	0	0	1	6	-5	3
お茶小	4-1	3			2-2	1	4	6	3	3	1
石原	2-0	3	2-2	1			4	4	2	2	2

ゴールドドッチ【Bリーグ 対戦結果表】											
※ リーグの順位決定は勝点制を採用。勝ち=3ポイント、引分け=両チームに1ポイント、負け=0ポイント											
(B)	リベロスB	勝点	上小スター	勝点	北ノ台	勝点	勝点合計	得失点	得失点	順位	
リベロスB			1-4	0	2-0	3	3	3	4	-1	2
上小スター	4-1	3			1-0	3	6	5	1	4	1
北ノ台	0-2	0	0-1	0			0	0	3	-3	3

ゴールドドッチ【Cリーグ 対戦結果表】											
※ リーグの順位決定は勝点制を採用。勝ち=3ポイント、引分け=両チームに1ポイント、負け=0ポイント											
(C)	リベロスC	勝点	番町	勝点	深大寺	勝点	勝点合計	得失点	得失点	順位	
リベロスC			1-1	1	1-8	0	1	2	9	-7	2
番町	1-1	1			0-8	0	1	1	9	-8	3
深大寺	8-1	3	8-0	3			6	16	1	15	1

ゴールドドッチ【Dリーグ 対戦結果表】											
※ 順位決定は勝点制を採用。勝ち=3ポイント、引分け=両チームに1ポイント、負け=0ポイント											
(D)	瑞光小	勝点	上小エース	勝点	多摩川	勝点	勝点合計	得失点	得失点	順位	
瑞光小			3-0	3	4-0	3	6	7	0	7	1
上小エース	0-3	0			1-1	1	1	1	4	-3	2
多摩川	0-4	0	1-1	1			1	1	5	-4	3

2ndトライ ディスクドッチ

ディスクドッチ【Aリーグ 対戦結果表】											
※ リーグの順位決定は勝点制を採用。勝ち=3ポイント、引分け=両チームに1ポイント、負け=0ポイント											
(A)	リベロスA	勝点	お茶小	勝点	石原	勝点	勝点合計	得失点	得失点	順位	
リベロスA			10-10	1	9-13	0	1	19	23	-4	3
お茶小	10-10	1			9-9	1	2	19	19	0	2
石原	13-9	3	9-9	1			4	22	18	4	1

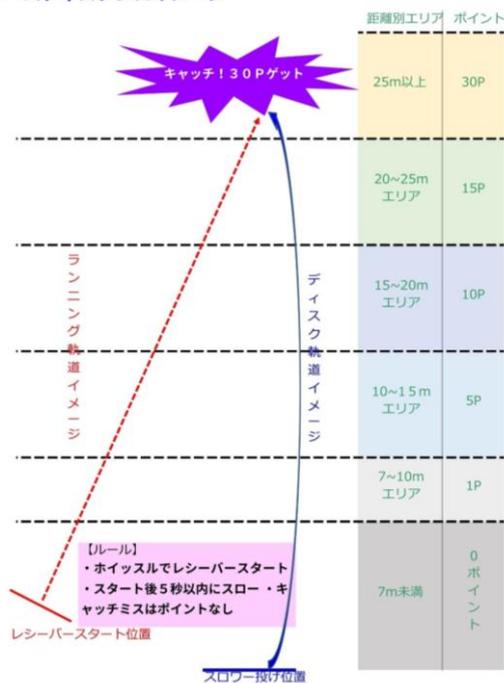
ディスクドッチ【Bリーグ 対戦結果表】											
※ リーグの順位決定は勝点制を採用。勝ち=3ポイント、引分け=両チームに1ポイント、負け=0ポイント											
(B)	リベロスB	勝点	上小スター	勝点	北ノ台	勝点	勝点合計	得失点	得失点	順位	
リベロスB			5-17	0	11-7	3	3	16	24	-8	2
上小スター	17-5	3			13-7	3	6	30	12	18	1
北ノ台	7-11	0	7-13	0			0	14	24	-10	3

ディスクドッチ【Cリーグ 対戦結果表】											
※ リーグの順位決定は勝点制を採用。勝ち=3ポイント、引分け=両チームに1ポイント、負け=0ポイント											
(C)	リベロスC	勝点	番町	勝点	深大寺	勝点	勝点合計	得失点	得失点	順位	
リベロスC			13-8	3	10-14	0	3	23	22	1	2
番町	8-13	0			5-14	0	0	13	27	-14	3
深大寺	14-10	3	14-5	3			6	28	15	13	1

ディスクドッチ【Dリーグ 対戦結果表】											
※ 順位決定は勝点制を採用。勝ち=3ポイント、引分け=両チームに1ポイント、負け=0ポイント											
(D)	瑞光小	勝点	上小エース	勝点	多摩川	勝点	勝点合計	得失点	得失点	順位	
瑞光小			18-1	3	18-1	3	6	36	2	34	1
上小エース	1-18	0			5-16	0	0	6	34	-28	3
多摩川	1-18	0	16-5	3			3	17	23	-6	2

3rdトライ チームディスタンス

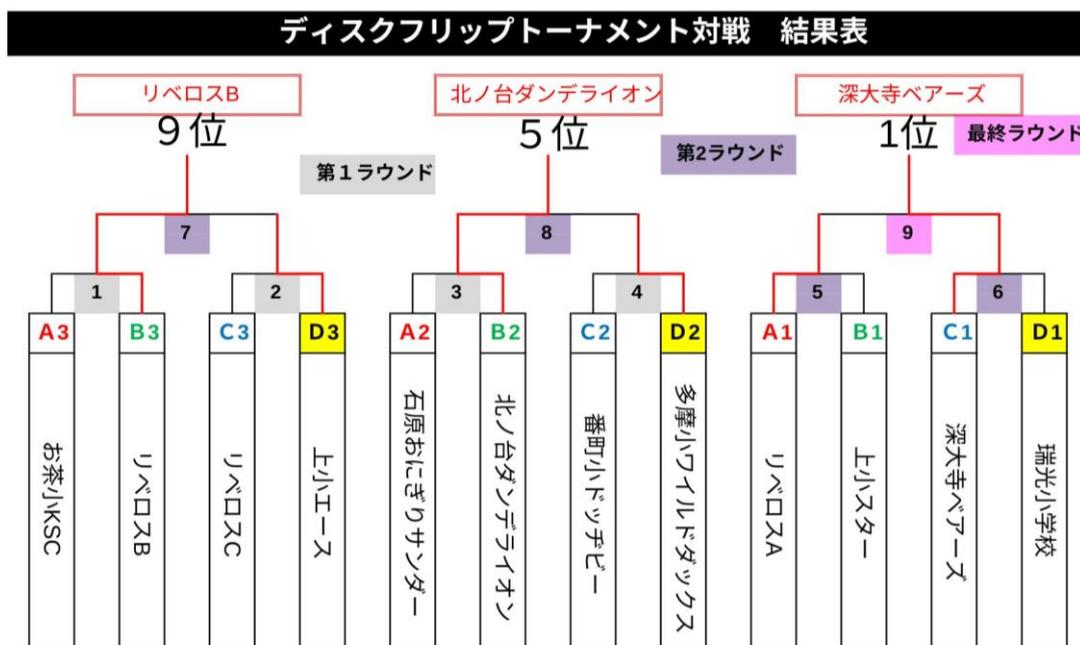
チームディスタンスイメージ



チームディスタンス結果表 26/02/08FESTA

リーグ	順位	チーム名	ポイント
A	3位	リベロスA	90
C	3位	番町小ドッチビー	30
B	3位	北ノ台ダンデライオン	50
D	3位	多摩小ワイルドダックス	95
A	2位	石原おにぎりサンダー	65
C	2位	リベロスC	15
B	2位	リベロスB	20
D	2位	上小エース	55
A	1位	お茶小K S C	35
C	1位	深大寺ベアーズ	55
B	1位	上小スター	60
D	1位	瑞光小学校	90

ラストライ ディスクフリップ



最終結果の1位、深大寺ベアーズには**スペシャルギフト**が贈呈されることになりました。また5位／9位には人数分の副賞が贈呈されました。

【スペシャルギフト】

ドッチビーメーカーである株式会社ラングスジャパン様の特別協賛**スペシャルギフト**対象チームに後日、校章入りドッチビーディスクがチームの人数分、進呈されます。

【参加賞】

参加者全員に大会協賛社様より贈呈されました。

クラブジュニア様
(チームに1枚)



文化シャッター様

京王電鉄様



【講 評】

本イベントは競技大会ではなく、ドッチビーを使ってフライングディスクの面白さを体験していただくことやチームの枠を超えての交流を図ることなどなど、毎回趣旨が異なるが名称をドッチビーフェスタと統一するシリーズイベントとして2年ぶりの実施となります。



今回は当初より想定した募集数通りの12チーム、140名の選手、その他引率・観戦の保護者、スタッフなど170～80名ほど、総勢約320名の方が集まりました。

あらためて今回の開催趣旨を述べますと私たち協会がメインと位置付ける子ども、すなわち小学生を対象にして提唱する公式3種目の啓蒙を目的にしつつも一部遊びの要素を持たせる内容にして1種目で優劣が決まらないポイント制を導入した体験会的なイベントを成蹊学園でおこなうことにいたしました。



この目的に沿った内容での実施計画を考えると総枠として12チームでの実施が適当との判断から、今回のイベント実施における関係値からの優先度順に対象先を選定する募集形態としました。

具体的には成蹊学園内、大学大体育館を使用しての小学校対抗のイベントですので、まず今年度、34名の校内最大人数の部となった**成蹊小学校**ドッチビー部を最優先として3チームでの参加を決定しました。



次に DBJA 傘下の市区町村協会が存在する**千代田区**および**調布市**を対象に募集しましたところ、千代田区より2チーム、調布市より6チームの参加表明がありました。



この結果、11チームの参加となり、当初想定12チームには1枠の余裕が出たことから2026年1月19～25日の期間で参加する小学校をオープンに募集したところ、荒川区内の2校から参加希望が届きましたので抽選を行った結果、瑞光小学校の参加が決まり12チームの参加校が決定しました。

この募集方法をとった当初から複数の準備スケジュール案を想定しましたが結果、最も手間と時間がかかる進行となってしまう、最終案内の連絡が遅くなったことをお詫びいたします。



当日、天気予報では都心部でも降雪とのこと。前日夜の時点では雪らしき白いものがちらつく程度で地面に残るようなことはないだろうと想像しましたが当日、朝には街並みがしっかりと純白に染まっている状態。ではありましたがさほどの影響はなさそうだと考えながら家を出ました。

ところが会場最寄駅の吉祥寺駅に着くころには降り方が激しくなってきた成蹊学園に到着した時点はもう完全に降り積もっており、ほとんど雪国状態にビックリ仰天でしたが主要スタッフは全員予定通り、集合することができました。



ところがその後、電車の運休が発生したため一部、協力スタッフより集合時間に到着できないとの連絡が入ってくるなど顕著な影響が出始めました。

一瞬、開始時間を遅らせる手立て、また場合によっては開催中止などの検討をすべきかと思案しましたが、

程なくして雪は小降りとなりスタッフ全員、到着してミーティングをおこなえました。さらに時間が経過して参加者の集合時間あたりには雪もやみつつあって結果、開始予定時間にギリギリになるなどはありませんでしたが無事に全チームが集まって予定通り、開会式を開始できました。



開会式では今回の協力先3名様

- ・成蹊小学校の小澤先生
- ・千代田区ドッチビー協会の池田会長
- ・調布市ドッチビー協会の原会長に一言ずつではありましたがご挨拶をいただきました。



その後はさっそくプログラムの進行へと移り、まずは**1stトライのゴールドタッチ**の競技概要の説明からスタートしました。説明後には4つのリーグごとに分かれての講習・練習をおこないました。



事前の想定ではゴールドタッチはほぼ初めてというチームがほとんどと思われるだけに、ゲームが成立しないのではないかと心配していましたが、多少でも講習・練習が効果的だったのか、全チーム概ねゲームができていたように思えました。もちろん細かい点では軸足が逆になって不思議な体制から投げる、前に闇雲に投げる例が多く見られるなど、ディスクタッチと比較すれば簡単ではなく基礎を判り易く伝えることが大事だと感じました。



2ndトライのディスクタッチはさすがにどのチームも慣れてるだけに試合は伯仲しているように感じましたし、自信を持ってプレーしている子が多いと思いました。



3rdトライのチームディスタンスはゴールドタッチと同様に参加者も初めてですが、我々スタッフも初めておこなうことであり、事前には種目として成立するのかを心配しましたが結果としては事前に練習を積んだチームや指導者のプランが功を奏したか、上手く対応できたチームと、できなかったチームがくっきりと分かれたように思われました。





なお、この種目は今回イベントでのオリジナルで主催者サイドも初めて実施したために各チームが10人の試技を終えるまでの所要時間の読みがかなり下手だったために、想定した時間よりも大幅に早く終了してしまいました。

そこで急遽ですが各参加チームより2名を選抜してもらい、協力スタッフチームとのディスクドッチ対戦を**エキシビジョン**として実施しましたところ、盛り上がりました。



ラストのディスクフリップ戦で最終成績が決まります。



事前の3トライの集計結果でリーグ内順位1~3位ごとに4チームによる勝抜きトーナメント戦をおこない、単純明快なだけにどの対戦も盛り上がりを見せていましたが結果、深大寺ベアーズ(調布市立深大寺小学校)が優勝しました。

特別協賛のラングスジャパング担当者様の名刺を目録として贈呈しました。



フェスタならではの楽しみ販売コーナーは倉庫整理で出た過去大会で作成・手配した賞品や副賞等、協会が所有する備品など処分特価で大放出した結果、販売点数83点、販売金額65,200円と盛況で特に保護者・観戦者の皆様には楽しんでもらえたと思います。

今回、運営に関して反省点は最終案内に記載したコート・レイアウトから現場で全面変更して、事前情報として機能しなかった事、空調設備が入ったと事前情報を受けていたが体育館が広すぎてほぼ効かず? 防寒への事前告知が充分ではなかった事、どちらも原因は事前の現場確認が足りなかった事と認識しています。

一方、良かった点としてゴールドドッチの大会に参加している選手の方皆さんに対してフェスタのスタッフとしてご協力をいただけないかと募集したところ、心良く協力してくれた方が複数いたことは大きな喜びでした。今後、ドッチビーを使用した異種目の相互スタッフ協力の仕組み作りを急ぎたいと思います。



最後にご協賛を各社様、協力先様に御礼を申し上げます。ありがとうございました。